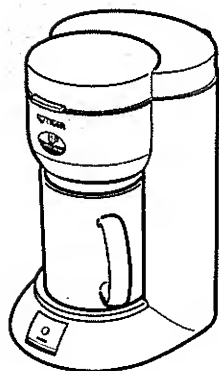


タイガー パーソナルコーヒーマーカー (マグタイプ)

品番
ACI-A型



取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げまことに
ありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説
明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られるとこ
ろに必ず保管してください。

点検、修理などを依頼されるときなどのために記入しておくくと便利です。

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名

TEL ()

もくじ

ページ

安全上のご注意	1~4
各部のなまえとはたらき	5
仕様	5
ご使用の手順	6~8
アイスコーヒーの作り方	8
お手入れの方法	9
故障かな?と思ったら	9
保証・サービスについて	10
連絡先	10
保証書	11

日本国内100V専用（交流100V以外の電源では使用できません。）

愛情点検

長年ご使用のコーヒーマーカーの点検を!



こんな
症状は
ありま
せんか

- 電源コードや差し込みプラグが異常に熱い。
- 電源コードを折りまげると通電したりしな
かったりする。
- 水タンクや本体から水漏れする。
- その他の異常・故障がある。

使用を中止し、故
障や事故防止のた
めに必ず販売店に
点検をご相談くだ
さい。

安全上のご注意 (ご使用になる前によくお読みの上、必ずお守りください。)

※お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
 ※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
 ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
 ◆注意事項は、誤った使い方で生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

警告

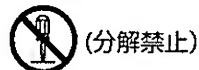
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

注意

「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

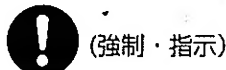
◆絵表示の例

この絵表示は行為を「禁止」する内容です。

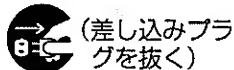


(分解禁止)

この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。



(強制・指示)

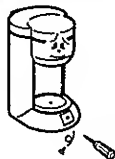


(差し込みプラグを抜く)

警告

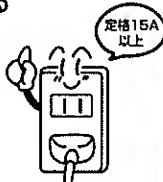
改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口にご相談ください。



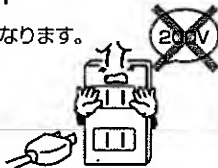
定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。



電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



警告

差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

そうしない場合、感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。



電源コードは傷んだまま使用しない

(傷つける・無理に曲げる・引っばる・ねじる・たばねる・高温部に近づける・重い物を載せる・挟み込む・加工するなど)
 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



マグカップなどで使わない

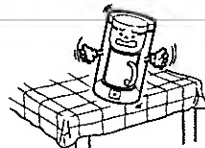
やけどをする恐れがあります。



注意

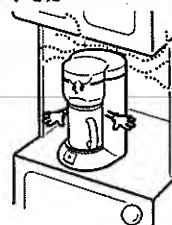
不安定な場所や、熱に弱いテーブルや敷物などの上では使用しない

火災やテーブル、敷物の変色・変形の原因となります。



壁や家具の近くでは使わない

蒸気または熱で壁や家具を傷め変色、変形の原因になります。キッチン用収納棚などをお使いのときは中に蒸気がこもらないようにしてください。



安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

抽出中にマグカップをはずさない
やけどの原因になります。

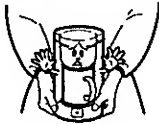


使用中や使用後しばらくは蒸気孔、本体ふた、吐出口、フィルター受けなどの高温部に触れない

やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。



マグカップを載せたまま本体を動かさない
やけどやケガの原因になります。



お手入れは冷えてから行う
そうしない場合、高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く
そうしない場合、けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグを持って引き抜く
そうしない場合、感電やショートして発火することがあります。



お願い 火災・感電・やけど・故障などを防ぐため
ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

専用のマグカップ以外は使用しない

お湯があふれてやけどをしたり故障する恐れがあります。またテーブルや敷物を汚すことがありますので別のカップなどで代用することはおやめください。



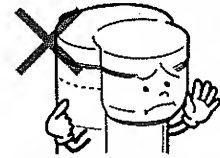
お願い 火災・感電・やけど・故障などを防ぐため
ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

取り扱いをいねいに

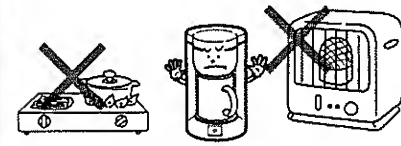
落としたり、強い衝撃を加えたりすると、故障やマグカップが破損する原因になります。またマグカップにヒビが入ったまま使用しないでください。割れてけがの原因になります。



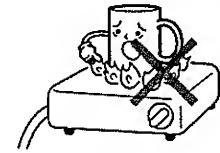
水タンクに水を入れたまま放置しない
故障の原因になります。



火気の近くでは使用しない
変形・故障の原因となります。



マグカップを直接火にかけない
破損の原因になります。



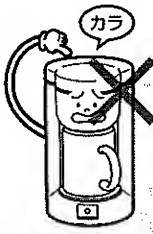
水タンクに水以外のものを入れない

故障・変形の原因になります。また、アルカリイオン水などのミネラル分を多く含んだ水を使用した場合、湯アカなどが付着し、湯の出具合が悪くなりやすいので、こまめにお手入れをしてください。



カラだきはしない

水タンクの中に、水が入っていない状態でのカラだきはしないでください。故障や火災の原因になります。



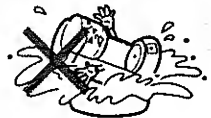
続けて使用するときは
本体がさめるまで(約8分)待つ

すぐに水を入れたり、動かしたりすると蒸気が噴出して危険です。やけどの恐れがありますのでおやめください。

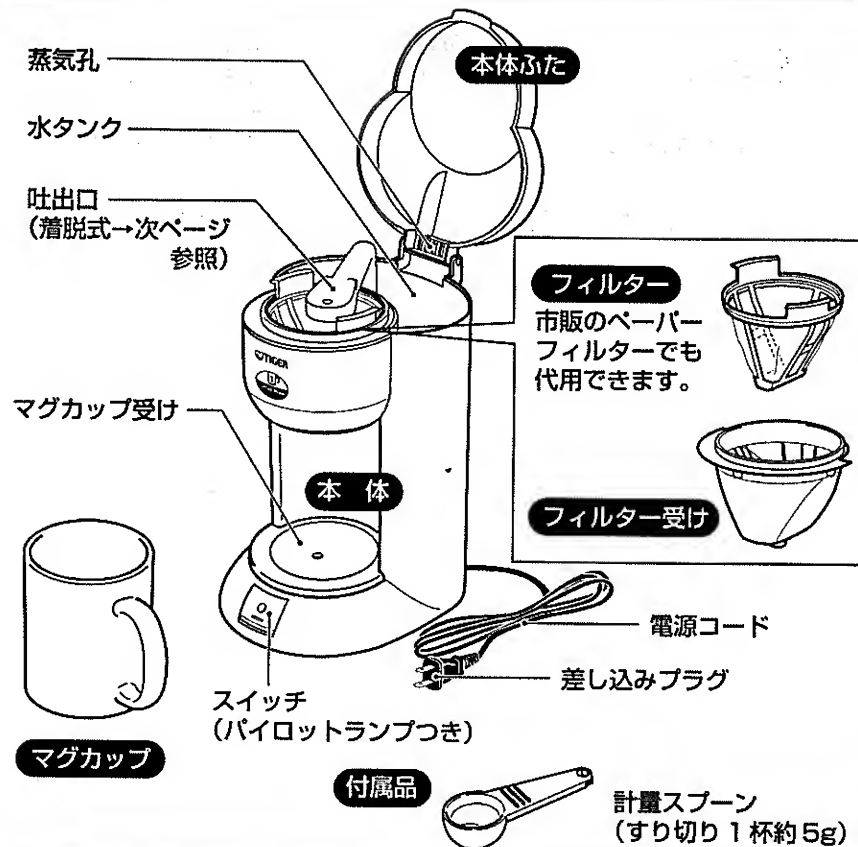


丸洗いはしない

本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



各部のなまえとはたらき



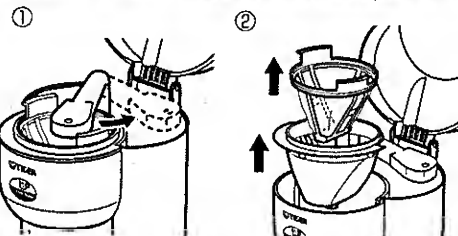
仕様

品番	ACI-A010
電源	100V 50-60Hz
消費電力	550W
満水容量(約)	230mL
抽出方式	ドリップ式
コードの長さ(約)	1.4m
外形寸法(約)	幅13.5×奥行17.2×高さ23.5cm
質量(約)	1.1kg

ご使用の手順

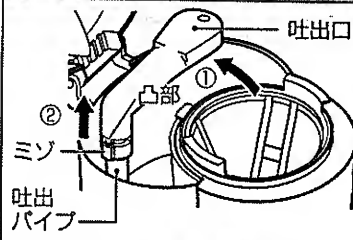
(ご使用前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。)
※初めてご使用になるときや、数日間使わずに保管されていたときは、コーヒーを入れないで、水だけで数回ドリップしてください。

フィルター、フィルター受けのはずし方



本体ふたを開け、吐出口を向って右側へ回転させ、フィルター、フィルター受けを取り出します。取りつけるときは逆の手順で行います。

吐出口のはずし方



吐出口を向って右側へ回転させ、吐出口のミソと吐出パイプの凸部を合わせて上へ引き抜きます。取りつけるときは逆の手順で行います。

1 フィルターにコーヒー粉を入れる

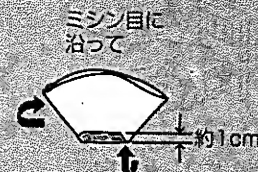
- ① 本体ふたを開けて、吐出口を向って右側へ回転させてからフィルター受け、フィルターを本体にセットします。
- ② 付属の計量スプーン2杯分(約10g)の粉をフィルターに入れます。
- ③ フィルターに入れたコーヒー粉の上面をならします。
- ④ 吐出口を左側に回転させてフィルターの中央部に来るように移動します。



- 付属のフィルターをご使用のときは荒びきのコーヒー粉をご使用ください。
- 必ず付属の計量スプーンで、すり切り一杯にして入れてください。分量が多すぎると、コーヒーがあふれ、テーブルや敷物などを汚すことがあります。
- フィルター受けの底の穴が目づまりすると、正常にドリップされず、フィルター上部からコーヒーがあふれ、テーブルや敷物などを汚すことがあります。フィルター受けはこまめにお手入れしてください。

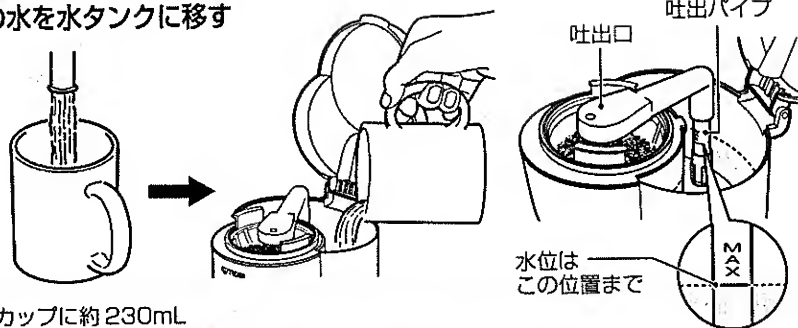
市販のペーパーフィルターを使う場合

- 付属のフィルターを使わずに市販のペーパーフィルターでも使用できます。大きさは1×1をお求めください。
- ペーパーフィルターをご使用になるときは底部と側部を右図のように折り曲げてください。
- ペーパーフィルターがフィルター受けにきちんとおさまっていないとフィルター上部よりコーヒーがあふれ、テーブルや敷物などを汚すことがあります。



ご使用の手順(つづき)

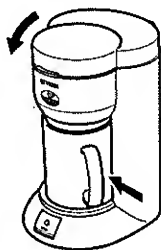
2 付属のマグカップに水を入れ、その水を水タンクに移す



マグカップに約230mL
(約7分目)の水を入れます。

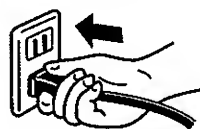
- お湯や熱湯は入れないでください。水タンクが変形することがあります。
- 吐出パイプの「MAX」の目盛より多く水を入れないでください。コーヒーがあふれ、テーブルや敷物などを汚すことがあります。

3 本体ふたを閉めてマグカップをセットする

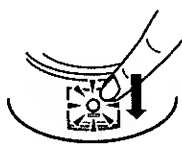


- マグカップは本体に確実にセッティングしてください。そうしない場合、コーヒーがあふれることがあります。

4 電源を入れる



①差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



スイッチは下へ押し下げる

②スイッチは下へ押し下げるようにして押し、パイロットランプを点灯させます。約30秒でコーヒーが出はじめます。

- 初めてご使用になるときに、差し込みプラグを差し込む前に誤ってスイッチを押したときは、電源が入るとすぐにドリッピングが始まりますのでご注意ください。
- 1度スイッチを押すとドリッピングが終了するまで電源が切れません。

5 できあがり

- ①ドリッピングが終了すると自動的にパイロットランプが消え、電源が切れます。
約230mLの水を入れると約4分でできあがりです。
- ②お湯、蒸気が完全に止まってから、約2～3分待ってマグカップを本体から引き出します。
(電源が切れてからもしばらくは、ごく少量のコーヒーが落ちる場合があります。)
- ③使用後は差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

●保温はされません。
できあがり後放置するとコーヒーは冷めますのでご注意ください。

続けて作るときは……

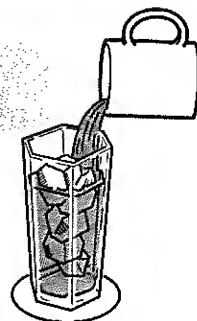
- 本体がさめるまで待ちます。
- 本体があたたかいうち(約8分以内)に水を入れたり、動かしたりすると蒸気が噴出して危険です。やけどの恐れがありますのでおやめください。
- 本体があたたかいうちは安全のためスイッチは少し固く設定しておりますので、押しにくい場合があります。本体がさめるまで待ってから操作してください。

アイスコーヒーの作り方

用意するもの

- アイス用コーヒー粉
- 氷
- シロップ(砂糖)
- 生クリームなど

- ①水量は、ホットコーヒーを作るときの約半分の量(約110mL)とし、ホットコーヒーと同じ手順で入れます。
- ②あらかじめ用意した別のグラスに8分目まで氷を入れておき、できあがったコーヒーを注いでかきまぜながら急速に冷やします。
- ③お好みに応じて、シロップや生クリームを加えます。
※コーヒーが熱いうちに砂糖を加えて溶かし、それから氷を入れたグラスに注いでもよいでしょう。
※必ず氷の上から熱いコーヒーを注いでください。
熱いコーヒーの中に氷を入れるとグラス(ガラスコップ)が割れる恐れがあります。



お手入れの方法

- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。本体内部や底部に水が入り、故障の原因になります。
- 必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、本体、マグカップが冷えてからお手入れしてください。
- お手入れには、必ず台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）をご使用ください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、金属製のたわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- 本体、フィルター、フィルター受けを食器洗い乾燥機、食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。変形の原因となります。

フィルター・フィルター受け

やわらかいスポンジや歯ブラシなどを使って洗剤で洗う。洗った後は、充分乾燥させる。

※フィルターは消耗品です。傷んできたり、破損したときは交換してください。

※コーヒーのカスが残っていると酸化し、次に使用するときコーヒーの風味をそこなう原因となりますので、すみずみまで丁寧に洗ってください。

マグカップ

やわらかいスポンジを使って洗剤で洗う。

※熱いうちに水の中に入れてたり水をかけたりしないでください。割れてけがの原因となります。

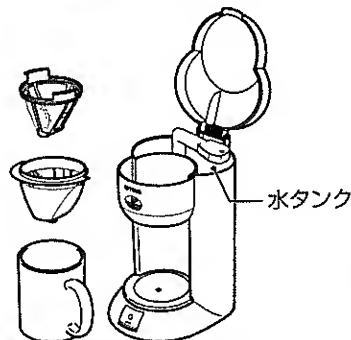
本体（水タンク内部を除く）

ふきんに洗剤をうすめたお湯を含ませ、固くしぼって汚れをふきとり、その後乾いた布でカラぶきする。

湯の出具合が悪くなったときは？

湯アカが付着し、湯の出具合が悪くなることがあります。次の方法で取りのぞいてください。

- ①マグカップにレモン汁（1/4個分）を入れ、水を入れて混ぜる。
- ②その後、水を数回ドリッップしてレモンのおいを取る。
- ③①を水タンクに入れ、フィルター、フィルタ受け、マグカップをセットし、ドリッップする。
- ④1回で充分でない場合は数回くり返す。



水タンク内部

マグカップで水をくんですぐ。

※洗剤は使わないでください。

※水道から直接水タンクに水を入れしないでください。

故障かな？と思ったら

このような場合	点検と処置
スイッチを押しても通電しない	●差し込みプラグをコンセントに差し込んでいますか。
湯が出ない	●水タンクに水が入っていますか。

万一、マグカップが破損した場合は、部品として別売りもいたしておりますので、お買い上げの販売店にお問合せのうえ、お買い求めください。

保証・サービスについて

※修理を依頼される前にまず「故障かな？と思ったら」（9ページ参照）をご覧ください。それでも不具合の場合は、下記に基づきお買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い

保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から一年間です。

保証書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店が修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき

保証期間内 ……おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間を過ぎているとき ……まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。

①製品名 ②品番 ③製品の状況（できるだけくわしく）

4 当社はこのコーヒーマーカーの補修用性能部品（この製品の機能を維持するために必要な部品）を、生産打ち切り後最低5年間保有しています。

5 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、またはタイガーお客様相談窓口（下記参照）へご連絡ください。

本書に記載の意匠、仕様及び部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
（全国共通番号）



0570-011101

市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間 AM9:00～PM5:00
月曜日～金曜日
（祝日・弊社休業日を除きます）

※携帯電話・PHSの方はこちらへ
TEL (06) 6906-2121

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>